

【本件リリース先】

平成 30 年 10 月 19 日(金)15:00

(資料配付)

文部科学記者会・科学記者会、原子力
規制庁記者会(仮称)、福島県政記者ク
ラブ、いわき記者クラブ、いわき記者会



平成 30 年 10 月 19 日
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
櫛葉遠隔技術開発センター

**平成 30 年度 第 3 回福島リサーチカンファレンス(FRC)の
開催について(取材案内)**

東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所の廃止措置では、原子力分野に限らず様々な専門分野の研究者が横断的に協力し、課題解決に向けて取り組むことが必要です。

このため、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構では、廃止措置関連の基盤研究を取り扱う「福島リサーチカンファレンス(FRC)」を福島県で継続的に開催し、国内外の知見を活用することとしています。

今年度の第 3 回は、今後の廃止措置研究の促進を図るため、「原子力施設における遠隔技術」をテーマにカンファレンスを下記のとおり開催いたします。

記

1. 開催概要

(1) 名 称 :平成 30 年度 第 3 回福島リサーチカンファレンス(FRC)

「原子力施設における遠隔技術」

(Fukushima Research Conference 2018 on Remote Technologies for Nuclear Facility)

(2) 主 催 :国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

(3) 日 時 :平成 30 年 10 月 30 日(火) 10 時 30 分～16 時 55 分 (受付開始 9 時 30 分)

平成 30 年 10 月 31 日(水) 10 時 15 分～12 時 00 分 (受付開始 9 時 30 分)

(4) 場 所 :国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

櫛葉遠隔技術開発センター 研究管理棟 3 階多目的室

(福島県双葉郡櫛葉町大字山田岡字仲丸 1-22)

(5) プログラム :別添 1 参照

(6) 言 語 :本カンファレンスの使用言語は英語となります。

通訳はございませんので、予め御承知おきください。

2. 取材申込 :取材を希望される方は別添 2 の取材申込書にて 10 月 26 日(金)15 時までに FAX でお申し込みください。

【本件に関する問合せ先】

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

福島研究開発部門福島研究開発拠点

福島事業管理部 成田 典智 TEL 024-524-1060 FAX 024-524-1069

第 3 回 福島リサーチカンファレンス(FRC)「原子力施設における遠隔技術」
プログラム

開催日時

平成 30 年 10 月 30 日(火) 10:30 ~ 16:55 (受付開始 9:30)

平成 30 年 10 月 31 日(水) 10:15 ~ 12:00 (受付開始 9:30)

場所

檜葉遠隔技術開発センター

(〒979-0513 福島県双葉郡檜葉町大字山田岡字仲丸 1-22)

プログラム

10 月 30 日(火)

10:30-10:35 開会挨拶

10:35-12:00 基調講演 “Remote Technology for Decommissioning of
Fukushima Daiichi Nuclear Power Station”

浅間一教授 (東京大学)

12:00-13:00 昼食

13:00-14:00 招待講演 (講演者調整中)

14:00-15:20 檜葉遠隔技術開発センター 施設見学

15:20-16:40 ポスターセッション

16:40-16:55 閉会

10 月 31 日(水)

10:15-12:00 招待講演及びロボットデモンストレーション

“ Human-Robot Interaction for Disaster Robotics “

Robin Murphy 教授 (テキサス A&M 大学)

平成 30 年 月 日

平成 30 年度 第 3 回福島リサーチカンファレンス(FRC)
「原子力施設における遠隔技術」開催のお知らせ

<取材申込書>

送付先:国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構
福島研究開発部門 福島研究開発拠点 福島事業管理部 行

(FAX 024-524-1069)

御社名 _____
(連絡先電話番号 _____)

取材者氏名

所属	氏名

- (1) 使用言語は英語です。通訳はありません。
- (2) 取材を希望される方は、本取材申込書を御記入の上、10 月 26 日(金)15 時までに FAX でお申し込みください。